

活動日	令和 2年 6月 7日(土)	天候: 晴れ	担当 藤田
参加者	43藤田	協力団体 DRT JAPAN、 OPEN JAPAN	
使用機材	油圧ショベル、3tダンプ、スコップ、ジョレン、充電式プロア		
6/7活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅地裏斜面崩れの二次災害予防措置。 油圧ショベルで土砂をトンパックに詰め、土留めとする。 ・ 隣接する納屋裏斜面崩れの土砂撤去作業。 油圧ショベルとダンプで土砂取り除く。 		

活動状況



宅地裏の土砂を除き



土砂をトンパックに詰め込み



隙間を開けないように並べる



納屋裏の斜面崩落場所
作業前風景

土砂は重機で運び出す



土砂廃棄場所も重機で均らしておく

納屋裏の斜面崩落場所
作業後風景



道路にこぼれた土は
ブロワーで吹き飛ばす

活動日	令和 2年 6月13日(土) 14日(日)	天候：雨のち曇り／晴れ	担当 藤田
参加者	43藤田	協力団体 DRT JAPAN、OPEN JAPAN	
使用機材	チェーンソー、チルホール、スパー、ハーネス、テキチャー、ブルドックボーン、ロープ、ランヤード等。油圧ショベル、3tダンプ、スコップ、鍬、充電式プロア		
6/13活動概要	・施設裏の杉の枯木を川側へ伐採 玉切りし、チルホールにて土手上部まで引き上げ作業。		
6/14活動概要	・土砂による生活道路脇の排水溝塞がり。排水枡の復旧及び水路確保。 チェーンソーによる支障木の伐採。重機による土砂取り除き。		

活動状況

対象木、伐倒方向確認



スリング・ワイヤー設置



枯れ具合を見定めながらの作業



近隣住民から排水経路等の情報をいただく

作業の支障になる木をエンジン式チェーンソーと充電式チェーンソーを使い次々に処理していく



川側へ伐倒



チルで引っ張れる程度に玉切り



重機2台で土砂をかき分ける



チルホール設置準備



作業の支障になる枝を除去



集水枡が少しずつ姿を表してきた



壊さないように重機オペに指示を出しながら慎重に作業を行う



チルホールで引く



土手上面へ集積完了



想像していたより大きな集水枡でした

これで雨が直接道路へ流れ出なくなる

活動日	令和2年6月27日(土) 28日(日)	天候：曇り／雨	担当	藤田
参加者	43藤田	協力団体 OPEN JAPAN		
使用機材	チェーンソー、ノコギリ、キャプテンフック			
6/27活動概要	<ul style="list-style-type: none"> 川岸の土砂及び立木崩落による中州状態の解消処置。 中州の立木をOJメンバーにアドバイスをしながら伐倒作業。 枝は手作業にて川岸へ上げる。玉切り材や土砂は後日、重機にて川岸へ移す予定。 			
6/28活動概要	<ul style="list-style-type: none"> 降雨により、川での作業は危険と判断、中止。 OPEN JAPANメンバーへチェーンソー目立ての指導。 OJベース敷地にて油圧ショベル操作の練習。 昼前に帰路につく。 			

活動状況



作業前状態



ツルに絡まって倒れない時は、フックをかけて引っ張る



崩落箇所 立木ごと川へ落ちた模様



作業後状態



崩落箇所の隣も危ない状態



OPEN JAPANベース



OJメンバーによるチェーンソー作業



重機の操作練習をした後、帰路へ